

## シラバス情報

授業方法	講義 ・ 実験 ・ 実習		
系 列	自動車概論		
科 目 名	モータ制御		
必修・選択	必修科目 ・ 選択科目		
対象学科	一級自動車整備科		
年次学期・曜日・時限	4年後期	木曜日	3・4時限
時 限 数	26時限（期末試験を除く）		
担当教員名	板垣 潮		
実務経験	有 ・ 無		
授業の目的	自動車部品にはモータが使用される例も多く、これらのモータの種類や動作方法や制御についての講義を実施する。		
テキスト	オリジナル資料配布		
授 業 計 画			
授業回数	テーマ	内容・方法等	使用テキスト 範囲
第1回	モータとは	モータの種類、構造、機能について	資料配布
第2回	モータとは2	モータの利用と市場について	資料配布
第3回	モータとは3	モータの歴史と性能について	資料配布
第4回	モータの性能特性について	モータの性能特性について	資料配布
第5回	モータの作動原理について	モータの構造と作動原理について	資料配布
第6回	モータの種類について	DCモータやACモータの特徴について	資料配布
第7回	DCモータの特性について	DCモータの特性についてモータの特徴と構造の違い	資料配布
第8回	DCモータの特性について2	DCモータの特性についてモータの特徴と構造の違い	資料配布
	中間試験	第6回までの授業内容に関する筆記試験	
第9回	ACモータの特性について	ACモータの特性についてモータの特徴と構造の違い	資料配布

第 10 回	A C モーターの特性について 2	A C モーターの特性についてモーターの特徴と構造の違い	資料配布
第 11 回	自動車へ利用されるモーターについて	自動車へ利用されるモーターの制御について	資料配布
第 12 回	自動車へ利用されるモーターについて	自動車へ利用されるモーターの制御について	資料配布
第 13 回	自動車へ利用されるモーターについて	自動車へ利用されるモーターの制御について	資料配布
	期末試験	第1回～第13回までの授業内容に関する筆記試験	
到達目標	自動車へ利用される、モーターの種類や制御について理解する。		
成績評価方法	平常点（小テスト、レポートやノートの提出とその評価、出席及び授業態度）、期末試験を合算して行う。		
定期試験受験資格	開講された全時限に出席し、レポート・ノートの提出が完了している者。 欠席した時限がある場合は、補講も完了している者。		
成績評価基準	<p>成績評価は、期末試験の点数が50点以上を満足した上で、100点を満点とする整数について、次の割合で行う。</p> <p>中間試験の点数 30 %  期末試験の点数 50 %  平常点 20 %</p> <p>上記の割合によって学期末の評点が70点以上である場合、以下により評価する。  70～79点 = 良、80～89点 = 優、90点以上 = 秀</p> <p>70点未満の場合、再試験を行い、試験点のみで70点以上のとき履修を認定し、成績は70点 = 良とする。</p>		
成績評価できない場合の基準	全講義を終了時点の出席率が50%を満たしていない場合、 又は、成績評価が70点未満の場合。		